

藝園草牧

昭和二十八年五月十五日 第三種
昭和四十二年十一月一日(毎月一回)
切記可
元行)

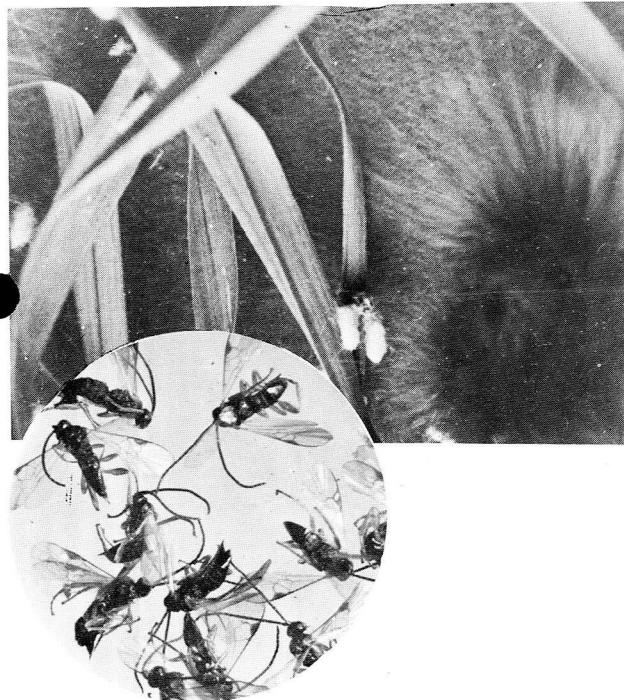


沼津市内一〇六六
雪印種苗株式会社
中央研究農場

雪印種苗株式会社

牧草害虫の天敵 II

酪農学園大学講師 坂 本 与 市



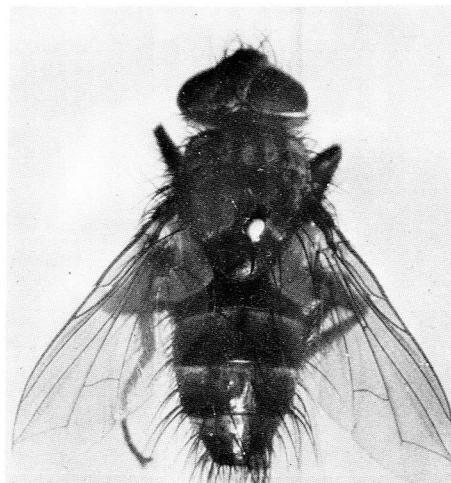
サムライコマユバチの一種

寄生蜂類

寄生蜂にはヒメバチ科、コマユバチ科、クロタマゴバチ科、コガネコバチ科、トビコバチ科等等多くがあって、これらはいろいろの害虫を寄主とするものが多いので、一般に農林害虫の天敵として知られている。

牧草地にはこれらのハチが数多く棲んでいて、牧草害虫の駆除に貢献している。

左の写真はオーチャードグラス畑にて、ヒトリガの幼虫に寄生していたコマユバチ科サムライコマユバチの一種である。



ヤドリバエ類

ヤドリバエ類は寄生蝇としてよく知られ、その多くのものはヨトウムシなど鱗翅目の幼虫や蛹に寄生し、死にいたらしめる。

牧草地からヨトウやヒトリ、キンウワバ、モンキチョウなどの害虫を採集して飼育すると、終令幼虫又は蛹からヤドリバエが出現することはめずらしいことでない。9月下旬、札幌地方のルーサン畑を加害しているモンキチョウの幼虫を多数飼育したところ、約半数が寄生されていた。

右の写真はエゾイネキンウワバの幼虫に寄生していたヤドリバエ科の一種である。



ヤドリバエ科の一種